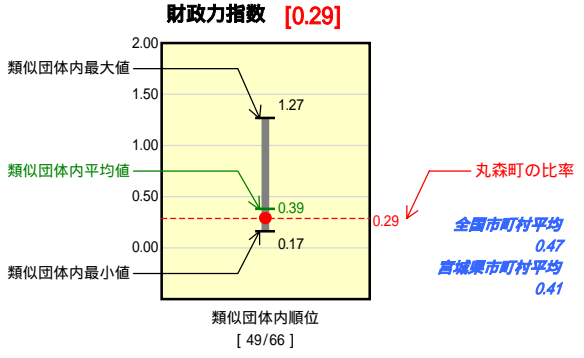


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

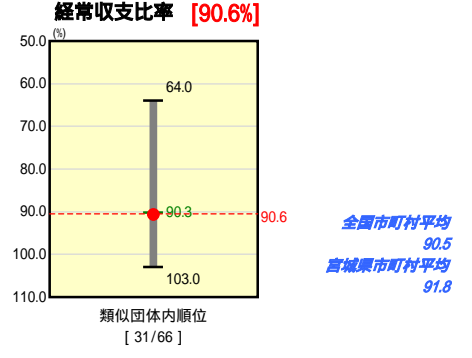
宮城県 丸森町

人口	17,348人(H17.3.31現在)
面積	273.34 km ²
歳入総額	7,613,534千円
歳出総額	7,254,206千円
実質収支	237,266千円

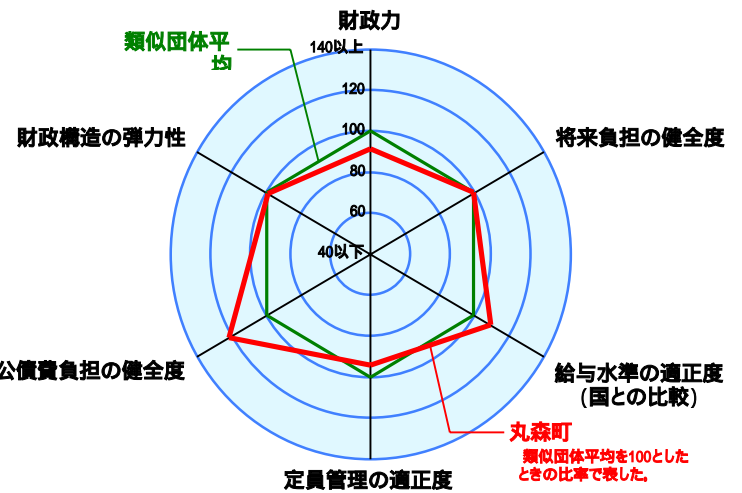
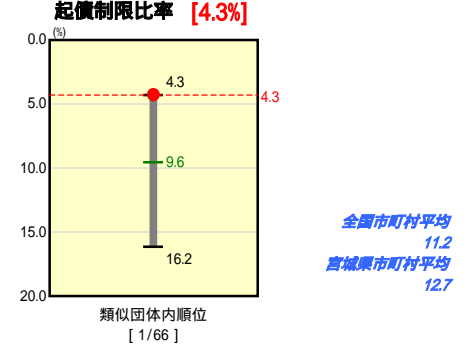
財政力



財政構造の弾力性



公債費負担の健全度

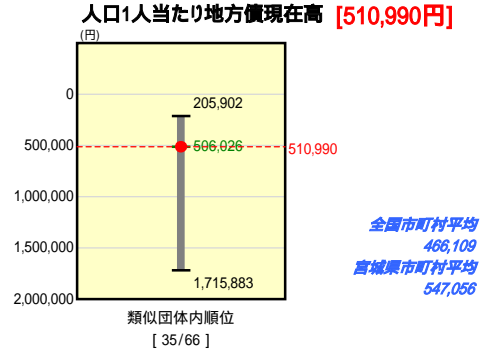


類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

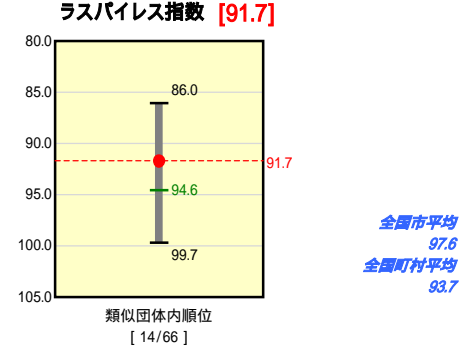
分析欄

- 財政力指数**
 ・人口の減少や高齢化率の上昇に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を0.1下回っている。徹底した行財政改革を推進するため、行革推進室を設置し、行財政改革を断行し、自主財源の確保に努める。
- 経常収支比率**
 ・類似団体平均を上回っているが、定員適正化計画の推進により平成20年までに職員数を2.7名(9.12%)削減、手当の見直し等給与の適正化(現在ある税務手当て等の廃止)による人件費の削減など行財政改革への取り組みを通じて義務的経費の削減に努める。
- 起債制限比率**
 ・類似団体内トップの数値にあるが、近年微増の傾向にある。投資事業の重点化を図りながら、今後も低水準で推移できるよう努める。
- ラスパイレス指数**
 ・類似団体平均より2.9下回っており、低い水準にある。今後は特殊勤務手当等の見直し(廃止を含む)を行うなど、より一層の給与の適正化に努める。
- 人口1人あたり地方債現在高**
 ・類似団体平均を上回っている。平成18年度以降、公共施設の耐震補強工事等を予定しており、新規の地方債発行が見込まれる。ことから、投資事業の重点化を図りながら、他事業における地方債の発行の抑制等により、類似団体平均を下回るよう努める。
- 人口1人当たりの職員数**
 ・町域が広く、各地域に公民館・出張所・保育所・小中学校等が点在しているため、類似団体平均を上回っている。平成16年度に導入した庁内イントラネットを活用した電子決裁システムや今後(H18～H19)に予定している組織見直し(11課1室→6課1室)等により、定員適正化計画を推進し平成20年までに職員数2.7名(9.12%)の削減を図る。

将来負担の健全度



給与水準の適正度(国との比較)



定員管理の適正度

